

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2024年 6月 18日	
北九州市長	様
提出者	
住所 福岡県福岡市博多区榎田1-3-29	
氏名 西部電気工業株式会社 福岡支社	
支社長 石橋 守人	
電話番号 092-415-5600	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	

事業場の名称	西部電気工業株式会社 福岡支社
--------	-----------------

事業場の所在地	福岡県福岡市博多区榎田1丁目3-29
---------	--------------------

計画期間	令和6年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日
------	--------------------------

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業・特定建設業
---------	-----------

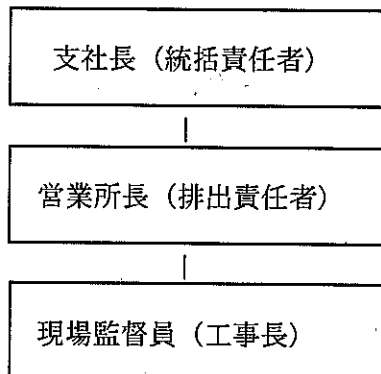
② 事業の規模	149億円
---------	-------

③ 従業員数	86名
--------	-----

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 ⇒ 収集運搬 ⇒ 中間処理 ⇒ 再生資源
------------------	---------------------------

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	1980.8 t	t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物の排出量が抑制できる施工方法を発注者へ提案している。 ※既存設備の有効利用等の促進		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	501.0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物の排出量が抑制できる施工方法を発注者へ提案している。 ※既存設備の有効利用等の促進		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスコン・コンクリート破片等、廃棄物毎に分類しマニフェスト発行・返戻管理を徹底している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスコン・コンクリート破片等、廃棄物毎に分類しマニフェスト発行・返戻管理を徹底している。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	全処理委託量	1980.8 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1980.8 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	全処理委託量	501.0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	501.0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

